

累計1000万部超！ 京極夏彦氏「百鬼夜行」シリーズが ついに完全電子書籍化！



**第一弾『姑獲鳥の夏』『百鬼夜行 陰』は3月16日(金)
最新刊『百鬼夜行 陽』は単行本発売直後の4月6日(金)
「電子百鬼夜行」シリーズ、毎月配信スタート！**

株式会社講談社(代表取締役:野間省伸)は、京極夏彦氏による「百鬼夜行」シリーズの電子書籍を3月16日から毎月、順次配信してまいります。「百鬼夜行」シリーズは、デビュー作『姑獲鳥の夏』から始まる、京極作品の原点ともいえる大人気シリーズです。大長編をスマホやタブレット端末に入れて、手軽に全巻持ち歩くことも可能になります。

第一弾は『姑獲鳥の夏』『百鬼夜行 陰』の二作品を、第二弾として『百鬼夜行 陽』を単行本(文藝春秋刊)発売直後に配信いたします。

3月16日配信の『姑獲鳥の夏』(1)は希望小売価格が170円、『百鬼夜行 陰』は各短編の希望小売価格が85円(全10編が800円)と、より多くの読者に届けるための価格設定にも挑戦いたしました。今後も続く、京極氏ならびに弊社の、デジタルへの新しい取り組みにご期待ください。

【「電子百鬼夜行」公式HP】 <http://hyakkiyako.kodansha.co.jp/>

◎配信予定作品◎

『姑獲鳥(うぶめ)の夏』(1)(2) (3月16日) ¥170 / ¥500 (希望小売価格)

『百鬼夜行 陰』【全編収録】 (3月16日) ¥800 (希望小売価格)

『百鬼夜行 陰』【短編1話】全10編 (3月16日) 各¥85 (希望小売価格)

『魍魎(もうりょう)の匣(はこ)』(1)(2)(3) (4月6日)

『百鬼夜行 陽』全3編 (4月6日)

『狂骨の夢』(1)(2)(3) (5月11日)

『鉄鼠(てっそ)の檻(おり)』(1)(2)(3)(4) (6月1日)

『絡新婦(じょうろうぐも)の理(ことわり)』(1)(2)(3)(4)

『塗仏(ぬぶつ)の宴(うりや)の支度(しど)』(1)(2)(3)

『塗仏(ぬぶつ)の宴(うりや)の始末(しまつ)』(1)(2)(3)

『陰摩羅鬼(おんもらき)の瑕(きず)』(1)(2)(3)

『邪魅(じやみ)の雫(しずく)』(1)(2)(3)

『鵺(ぬえ)の碑(いしぶみ)』(次作予定)

『百器徒然袋 雨』

『今昔続百鬼 雲』

『百器徒然袋 風』

各¥500(希望小売価格)

※ファイル形式は、ドットブック(パソコン/iOS/Android/各社専用端末対応)です。

◎著者紹介◎

1963年生まれ。1994年『姑獲鳥の夏』でデビュー。
 1996年『魍魎の匣』で第49回日本推理作家協会賞(長編部門)、1997年『笑う伊右衛門』で第25回泉鏡花文学賞、2003年『覗き小平次』で第16回山本周五郎賞、2004年『後巷説百物語』で第130回直木賞を受賞。2011年『西巷説百物語』で第24回柴田錬三郎賞を受賞。近作に『虚言少年』『豆腐小僧』『オジいサン』などがある。2010年には『死ねばいいのに』(講談社)を日本初のiPad/iPhone版電子書籍アプリとして刊行、2011年10月には『ルー=ガルー2 インクブス×スクブス 相容れぬ夢魔』を単行本・ノベルス・文庫・電子書籍の4形態全てにおいて同時刊行した。
 ●公式ホームページ「大極宮」 <http://www.osawa-office.co.jp/>

【3月16日配信開始作品サムネイル(作品トップ画像)一覧】



姑獲鳥の夏(1)(2)



妖怪画:京極夏彦



【「電子百鬼夜行」シリーズトップ画像】



百鬼夜行 陰
【全編収録】



百鬼夜行 陰
小袖の手(こそでのて)



百鬼夜行 陰
文車妖妃(ふぐるまようび)



百鬼夜行 陰
目目連(もくもくれん)



百鬼夜行 陰
鬼一口(おにひとくち)



百鬼夜行 陰
煙々羅(えんえんら)



百鬼夜行 陰
情今女(けらけらおんな)



百鬼夜行 陰
火間虫入道
(ひまむしにゅうどう)



百鬼夜行 陰
襟立衣
(えりたてごろも)



百鬼夜行 陰
毛倡妓(けじょうろう)



百鬼夜行 陰
川赤子(かわあかご)

◎本件のお問い合わせ先◎

株式会社講談社 〒112-8001 東京都文京区音羽2-12-21
 広報室 担当:吉田 TEL 03-5395-3410
 編集部 担当:河北 TEL 03-5395-3506
 デジタルマーケティング部 担当:高島 TEL 03-5395-3614